

不織布

不織布の概論、短繊維ならびに長繊維不織布の製法、加工法ならびに物性と用途などについて、系統的にやさしく解説します。シニアの方には知識の整理のため、若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数の受講をお待ちしています。

(1) 不織布概論・短繊維不織布技術－乾式不織布 (9.30～10.40)

東レ(株) 不織布技術部 部長代理 小出 現

- ①日本の不織布の歴史について
- ②不織布の分類・製法、使用繊維について
- ③乾式不織布の製法、後加工について
- ④乾式不織布の特徴・物性と用途について

(2) 短繊維不織布技術－湿式不織布 (10.50～12.00)

特種東海製紙(株) 研究開発本部 市場開発部 部長 服部 景

- ①湿式不織布の歴史、概要について
- ②湿式不織布の製法、特許、使用原料について
- ③湿式不織布の特徴・物性と用途について

(3) 長繊維不織布技術 - メルトブロー (12.50～14.10)

高知県立紙産業技術センター 素材開発課長 鈴木 慎司

- ①メルトブローの歴史と概要について
- ②メルトブローの特許、製法、使用原料について
- ③メルトブローの特徴・物性と用途について

(4) 長繊維不織布技術 - スパンボンド (14.20～15.40)

東洋紡(株) 不織布マテリアル事業開発部 稲富伸一郎

- ①スパンボンドの歴史と概要について
- ②スパンボンドの特許、製法、使用原料について
- ③スパンボンドの特徴・物性と用途について

(5) ナノファイバー不織布の作製と実用 (15.50～17.00)

ナノファイバー研究会委員長、福井大学 繊維・マテリアル研究センター 教授 山下 義裕

- ①ナノファイバーの歴史と特許について
- ②ナノファイバーの製法について(エレクトロスピンニングパルプの微細化など)
- ③ナノファイバーの特徴と用途開発について

(6) 不織布の物性測定について (17.10～17.50)

神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上 真理

- ①不織布の性質・機能と試験方法について
- ②不織布の製品の評価方法について

■期日：2022年9月14日(水)

■方法：ハイブリッド開催(会場とオンライン)

※完全オンライン開催に変更する場合がございます。

■会場：大阪科学技術センター(大阪市西区鞆本町1-8-4)

■オンラインツール：Microsoft Teams

■参加申込締切：8/26(金)

■参加申込方法：Webよりお申し込みください。

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

■参加費(税別)

会員15,000円、協賛団体会員15,000円

非会員23,000円、学生会員3,000円、

学生非会員5,000円

■主催：一般社団法人日本繊維機械学会

■協賛：大阪染色協会、関西ファッション連合

■お問合せ 日本繊維機械学会

Tel : 06-6443-4691, Fax : 06-6443-4694

E-mail : info@tmsj.or.jp

【注意事項】

(1) 講座ではサンプルなどを回覧する場合があります。サンプルは数に限りがあるため、回覧は会場のみとさせていただきます。予めご了承ください。

(2) 開催前に配布資料、請求書等を送付します。参加費は事前または開催後3か月以内に振込みにてお支払いください。恐れ入りますが振込手数料は各自でご負担ください。

(3) 講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。